



# 無人駅の町に「スペース life is」オープン

青梅市日向和田に「スペース life is」(ライフイズ)が11月11日オープンし、「サタデーマーケットフィーバー」が開催された。パン屋、農家、酒屋など6事業者が出店し、こだわりの品々を販売。利用者との交流を深めた。

## ニュアンスとニュアンスをつなげて新しい価値を生み出す空間づくり

### 青梅市 地元出身の田島里江さん



「スペース life is」をオープンさせた田島さん

「スペース life is」をオープンさせた田島さん。当日は、パン店の noyo、農家のほらへこ農園、清水農園、酒販店のホウライヤ、生花店の flowers & n と田島さんが店を出し、オーガニック野菜、日本酒、花苗、焼きたてパン、コーヒーなど

な青梅市の良さを改めて認識してもらい、少しでも地域活性化の力

になれないか。思いを巡らす中で1年半、7年前に亡くなった父親が事業で使っていた事務所を活用。「Life is」



オープンを飾った「サタデーマーケットフィーバー」



鷹や鷹匠に関する貴重な資料が展示された会場

## 「オオタカー鷹とその文化」瑞穂町郷土資料館 けやき館で企画展

### 鷹場の歴史や鷹匠の活動紹介

だが販売された。訪れた人たちは商品の説明を受けながら、季節柄の会話と買い物を楽しんだ。

「マーケットフィーバー」を不定期だが開催していく予定。田島さんは「ニュアンスとニュアンスをつなげて新しい価値を生み出す空間づくりにならばいい。無人駅で静かな町におもちゃ箱の

「オオタカー鷹とその文化」瑞穂町郷土資料館 けやき館で企画展。同協会は鷹匠や鷹狩りに関する調査研究、普及啓発、情報提供などに取り組むほか、鷹狩りを実演したり、鷹匠の育成、絶滅の危機にひんしている猛禽(もうきん)類の保護活動なども行っている。

企画展「オオタカー鷹とその文化」が現在、瑞穂町郷土資料館けやき館(瑞穂町箱根ヶ崎)で開かれている。同町周辺の鷹場の歴史や鷹を飼育、調教して鷹狩りをする鷹匠の活動、狭山丘陵のオオタカの生態などを紹介している。

村、殿ヶ谷村など鷹場に指定された村は統制のため鷹場組合が組織され、村人の生活にも深く関わっていたことなどを解説している。同展は同町に事務所がある日本鷹匠協会が監修。尾作文会長が所有する鷹匠の道具類も展示し、鷹匠を紹介するビデオも上映している。同協会は鷹匠や鷹狩りに関する調査研究、普及啓発、情報提供などに取り組むほか、鷹狩りを実演したり、鷹匠の育成、絶滅の危機にひんしている猛禽(もうきん)類の保護活動なども行っている。

## ホットマン、新商品「フレイ・フレイパーク」を発売

### 入園・通園の準備に合わせ



青梅のタオルメーカー「ホットマン」(青梅市長瀬5)が来年1月21日、子どもの入園・通園の準備期に合わせて新商品「フレイ・フレイパーク」を発売する。同社の吸水性の高い「1秒タオル」の中でも「フレイ・フレイパーク」は子ども向けのもの。今年「遊ぼう!」をテーマに、ブロック遊びをモチーフにデザインした。ミニバスタオル、ウオッシュタオル、ハンカチ、ハーフブランケットのほか、風呂上りやプールなどで使えるラップタオルとタオルキャップをラインアップに加えた。

水漬クイズ始まる 弘沢の滝(檜原村)の最大結氷する最初の日を受けて12月1日から始まった。1987年に始まり37回の歴史を刻む中で、いつからか冬の檜原村の風物詩になっている。クイズは1月5日、2月20日の期間内に最初に最大結氷した日を当てるもの。正解者には同村の特産品などが賞品として贈られる。応募方法はウェブサイトで確認。締め切りは12月31日。

**不動産全般**

(公社)全日本不動産協会 (公社)不動産保証協会  
東京都知事免許(2)第95965号

**有限会社 幸邦**

代表取締役 田村 実

羽村市羽西 1-6-27  
Tel042-555-7901 Fax042-555-7902